

(会議録)

令和元年度 第1回 嬉野市立図書館協議会

令和元年7月12日(金)14時～  
於 嬉野市立嬉野図書館2階会議室

1. 開 会
2. 辞令交付
3. 教育長挨拶
4. 会長挨拶
5. 議 題

会長 それでは、5の議題1)平成30年度実績について事務局からどうぞ。

1)平成30年度実績報告について

事務局 (資料) 平成30年度 嬉野市立図書館事業報告

前回平成30年度第2回図書館協議会ではほぼ事業については報告。以降の事業は番号4の第6回佐賀県内公共図書館レファレンス研究会が3月7日佐賀県立図書館で開催。内容は、平成30年度の反省と次年度の計画。

(資料) 嬉野図書館、塩田図書館行事

おはなし会等の行事については内容、実績として参加人数、日時を計上。

(資料) 平成30年度の図書カード登録状況

嬉野市全体の登録者数は平成29年度と比較すると、64名の微増。

資料点数については、前回塩田図書館で挙げていたAV資料の除籍処理が完了、両館とも資料点数は0。

(資料) 月ごとの各館の利用者人数、貸出点数(嬉野館、塩田館)

両館とも平成29年度と比較すると微減。利用者の減少は近隣図書館でも課題となっているが、当館でも同じ状況。今後さらに利用者が増えるように検討していきたい。また、利用者一人あたりの貸出冊数は、平均4.3冊で過去3年間でほぼ変化なし。

(資料) 年度別利用者状況の推移

平成30年度の各館の利用者構成については、各館が所蔵している蔵書の一般、児童の割合とほぼ一致。嬉野館の一般書、児童書の割合は2:1、塩田館の割合は1:1。

(資料) 平成30年度の図書館サービス指標

・市民登録率については、平成29年度の24.8%と比較すると平成30年度は25.5%となっており微増。

・人口一人あたりの貸出点数、資料回転率、人口一人あたりの資料費、人口一人あたりの蔵書点数については、嬉野市の人口自体が減になっているため、人口一人あたりの指標に関して平成29年度とほぼ同じ、横ばい状態となっている。

会 長 平成30年度実績報告について、お気づきやご質問はありますか？

教育長 事務局長 (資料) P8、P9の「団体」とは、どういうのを団体としてくくっているのですか？  
団体に関しましては、市内の小学校、中学校、保育園、幼稚園、福祉センター、社会福祉協議会などへ訪問をし、団体へ貸し出しを行っています。

会長 他に気づきはありますか。

A委員 新規の方の増減はわかりますか。

事務局 新規登録の方や新規利用者の方でしょうか？登録者数は、図書カードの数で増えているというのはわかるが、現在カードを持っている方の貸し出しの内容については個人情報のため把握ができません。

A委員 わかりました。図書館での滞在時間は以前と比べてどうですか。月によって異なると思うが、ゆっくり過ごされている方やあるいは本を借りるだけの方など、どのような感じですか？

事務局 夏休みなどは学校がないので、小学生、中学生、高校生の方は勉強をしに長くいらっしゃることがあります。平日に関しては、子供のほとんどが夕方以降の保護者の迎えが来るまでの時間に急いで借りて帰ることが多いです。また、ほぼ毎日来館される方や顔なじみの方なども長い時間滞在されます。そういった方が本を借りる、返すだけでなく、ゆっくりと過ごす場所としての図書館でもありたいなと思っていますので、そういった方が増えたらいいなと思っています。

会長 他にございませんか？

B委員 素朴な疑問ですが、小学校からの図書、子供たちは新しい本に興味がいったりする。そこで予約や昨年からの新しい本を入れる際に図書購入の予算があると思いますが来年度はどのように変わっていきますか？

事務局 私が来て3年目になりますが、予算500万弱の金額は4～5年前から少なくともその金額は動いていないと思っています。それ以前のことがわかり兼ねます。

B委員 図書購入費が500万円弱？

事務局 (市立) 図書館の図書購入の為に年間の予算です。実際に一般書、児童書でいけば460万ぐらい。新聞、誌を含めたら500万ほど。購入予算としては550万の金額はここ4～5年変わっていないと思っています。

B委員 学校に学校司書を配置するとなったり、読書に関しての推進の条例ではないですが予算か運用かの制度があったと思いますが、そこを含め(予算に)上乗せされるということはないのですか？ 要望等は出されたりはしないですか？ それで満足されているというか、その中でもう賄える感じなのではないでしょうか？ 各学校によると思いますが、学校予算の中で新しいものを買うなどの図書に関して予算を上げるというところまではなかなか難しいです。図書の仕事について8年経つが全然変わらない。子供たちは新しい本を求めているし、それは図書館からしても一緒ではないのかなと思うところがあります。

事務局 最初に質問があった学校司書が配置されることによってですか？

B委員 希望等はないのかなと・・・現状で満足されていらっしゃるのか疑問です。

- 事務局 市の予算の中で学校の予算というのがありまして、7～8年前に学校の図書予算が非常に少ないということ saying いただきまして、当時の1.5倍程の予算が付いた年が2～3年続きました。しかし、どうしても市の枠の中の予算組という縛りがありまして学校の方から（要求が）あがってくる時も、どうしても他の予算に食い込むため段々図書の予算が目減りしていくという経緯で、ここ何年か減ってきているのは実感しております。ただそれを図書の予算に持っていくというのは非常に厳しく、学校事務の先生方含め随分と協議はしていただいているのですが・・・。
- B委員 図書館にお世話になっている部分があるため、（市立）図書館ではまた違う部分もあるとは思いますが、どうなのかと疑問に思ったところです。ありがとうございました。
- 事務局 図書館については、今のところ例年同じ金額で予算がついております。もちろん司書も本をたくさん入れたいという希望はあり、いろいろ気にせず本を購入できたらと思っておりますが、それぞれの館の蔵書として持てるキャパシティの問題もありまして、現在、買える本と入れる場所のバランスはこのぐらいかなと思っております。
- C委員 いろいろ話を聞いていたら、今のは（本を）収納する問題もあるので買う本を選ばないといけない、減らさないといけないとか購入を控えているとかそういう意味ではないですよね？
- 事務局 逆です。そうではありません。
- E委員 購入を控えているとか、そういう意味に聞こえたので、そうではないですよねという確認でした。それとこちらから聞いていると、学校図書は予算が少ないので市立図書館からもらうという意味でもないですよね？ 学校として子供が利用する図書をどんどん要望されたらよいと思います。学校で欲しい、買えないなどと図書に入れてもらうなどの働きかけをどんどんされたらよいと思います。
- F委員 先ほど図書館に頼っている部分が多いというのは、図書館から巡回で借りているからという意味でしょうか？
- B委員 そうです。
- F委員 私は十分それでよいと思います。スマホで検索ができるので便利だなと思って利用していますが、嬉野か塩田に、目ぼしい本がどっちかにある、そういう意味でどっちの本も利用する。同じように小学校も、図書館の本を自由に利用するという意味では巡回図書もあるし、同じ市の本を順繰りさせていいと思います。もちろんC委員が言われるように、こういう本を図書館にもっと置いて欲しい、学校では買えないからなどの理由で希望をだして本を購入してもらい、各学校に巡回することもできるので。
- E委員 こういうものが欲しい、こういう本を子供たちが読みたいと言っていますなど要望を出すというのは大事ですよね。情報をあげることにより、図書館側もそういう本があるのかと調べられるし、どんどん声を挙げて、それが叶うかどうかは少ない予算の中ではあるが、どんどん回していくと活気か出てくると思います。どんどん要望を出してください。

E 委員 総合的な学習などで、その時だけ使う、でも必要な本というのはよくある。市の図書館から大量に借りてきて置いていたりするので、お互いに借りあっていけばいいのではないかと思います。

会 長 少ない予算ですので、共有するというのも大事ではないかと思います。子供達がやはり新しい本が好きです。ぼろぼろになったものは借りなくなっていくこともあるので、その時はうまく回るようにしていけばよいのではないかと思います。他にありませんか？

F 委員 3ページの嬉野図書館・塩田図書館の行事についてですが、先ほど教育長さんのお話にもあったように嬉野市立図書館は（塩田と嬉野）2つありますということで2つ行事が上がっておりますが、一緒に行事や交流会などは全くあっていないのでしょうか？ 嬉野は嬉野、塩田は塩田というような図書館のシナリオになっているのでしょうか？

事務局 今のところ、10月の読書活動推進月間のイベント等につきましては両館で協力し合って行っております。個別のおはなし会については、大体交互になるように行っております。どうしても人が足りない時は応援に行くことはありますが、大体はそれぞれの館で行っております。

D 委員 広報は同時に行われているので、嬉野にも塩田にも来ているので子供たちは両方行くことはできます。

教育長 広報はしています。

C 委員 関連してですが、昨年絵本カーニバルをしていただいた時、その先生が「武雄にない、嬉野のよさで図書館をやってほしい」と言われました。みなさんご存知のとおり武雄は大きくてスタイリッシュな図書館です。でも（嬉野の図書館は）こんなにネットワークができるようになり、子供が歩いて行ける場所にある。理想像の話を聞いたときに、「校区にひとつの図書館」というのがそうだなと思いました。たくさん並んだ立派な図書館ではなく、子供が歩いていける、一人で行ける図書館。武雄図書館は物品販売もあるので、子供だけではなくなかなか行かせられないとか若いお母さん方から聞いたことがあります。身近な所の行きやすい図書館というのもいいと思います。嬉野のおはなし会のかたがたともそれぞれの今までの在り方でやってはいますが、何かの会議では顔を会わせたりしてやっています。大きくなると準備などが大変だったり、子供との距離が遠くなります。距離が遠くなると子供には伝わりにくい、小さい子供には特に距離で伝わりにくいところがあるので、私は（塩田、嬉野）2館ある方がいいと思います。自由に交流をして、塩田館で「どこから？」と聞いたら「嬉野から」と言われたりするので、案外皆さん都合で行き来しているなど感じています。

会 長 他にいらっしゃいますか？ それでは、次の議題に移ります。

## 2) 令和元年度事業について

事務局 (資料) 令和元年度嬉野市立図書館事業計画(案)

佐賀県公共図書館協議会、佐賀県公共図書館研修会、佐賀県内公共図書館レファレンス研究会、佐賀県内公共図書館児童サービス研究会につきましては、例年どおりの参加を予定しております。既に開催された内容については、記載されたとおりとなっております。佐賀県公共図書館研修会が年4回、佐賀県内公共図書館レファレンス研究会が年6回、佐賀県内公共図書館児童サービス研究会が年5回となっております。また、昨年度に引き続きましてほぼ例年どおりの事業を予定しておりますが、内容、広報等につきましては随時検討、見直しを行い効率的な運営を目指して参ります。事業の大きなものとして、昨年度から開催しています「読書活動推進月間イベント」がございます。今年度は第2回目のイベントとして、前回で少しお話ししましたが、第7回佐賀うちどくフェスティバル IN 嬉野が10月12日（土）に予定されております。図書館協議会の委員さんの中にも実行委員をさせていただいている方々がいらっしゃいますが、うちどくネットワーク及び実行委員の皆様と協力をしながら本番に向けて準備を進めております。現在まで第2回のうちどく実行委員会が開催されておりますが、内容につきましては、議題3）で。また、進捗状況等につきましてはうちどく実行副委員長の大島部長より報告をいたします。

(資料) 嬉野図書館、塩田図書館の行事（読書会、おはなし会等）

各館のおはなし会等について開催済みのものは、内容欄に読み聞かせの本の名前、紙芝居名を入れております。

(別添資料) むいぐるみの図書館おとまり会、たなばたおはなし会のチラシ

6月29日（土）～6月30日（日）に嬉野館で開催されました、「むいぐるみの図書館おとまり会」は、あいにくの悪天候でございましたが、3名の子供さんの参加をいただきました。むいぐるみの夜ご飯を心配されるお子様の声を受けて食事風景も急遽撮影いたしまして、翌日、むいぐるみを安心して受け取っていただくことができました。「たなばたおはなし会」について。昨年度よりも多い参加をいただき、児童22名、大人14名の計36名の参加を頂きました。子供たちの作ったたなばた飾りには、たくさんの願い事が飾ってありました。今塩田図書館内に笹は飾ってあります。おはなし会等につきましては、毎年度のことでございますが、読み聞かせボランティア様との連携、ご協力をいただきながら行っております。参加人数が伸び悩んでいるところですが、引き続き情報発信及び広報の充実を図り、顔なじみの方ばかりでなく、新規のおはなし会参加者の増加を目指したいと思っております。今年度の事業計画につきまして何かございませんか？

会 長  
事務局

追加で令和元年度の事業案について。

資料等はつけておりませんが、広報、情報発信の充実及び他の課や団体様との連携ということも目標に挙げており、庁舎内の例えば、健康づくり課、子育て未来課等と共同してコーナーコラボ企画とうことで子育て未来課より児童虐待防止週間のことでコーナー作成の依頼を受けました折には、その関係するコーナーを作成。反対

に子育て未来課の方には図書館で作成したコーナーの掲示物を置かせていただいて、両方から図書館へ来ていただくような取り組みを行っております。

C 委員

1つご紹介させていただきたいことがあります。塩田図書館でことばのコンサートを行っております。塩田図書館が昭和62年の秋にできましたが、その翌年から毎年おはなし会をやっていて西岡家が市で管理するようになってから歴史民俗資料館の協力を得てずっと餅つきをしています。子供たちに読み聞かせをしている間に準備をしていただき、終わる頃に餅を振舞っていただく、そういう地域との繋がりを持ちながらことばのコンサートは30年続いてきました。今年は、塩田小学校の5年生の人数が少なくなって、5年生でほしい餅米作りをしてそれをついたりして餅米を販売したりしていますが、なかなか学習発表の日にはお母さん、お父さんたちも忙しいので、ことばのコンサートの時に学年行事として参加させてもらえないかという話がありました。5年生が来てくれるのは嬉しいので、今年は5年生と一緒にやるように、地域の街並み保存会の方々と一緒にやるようにしています。昨年も図書館の行事ではないとは言われましたが、図書館の行事のことばのコンサートを盛り上げて下さるための行事なので、そういうものだと捉えていただきたいと思っております。ぜひお餅を食べに来て下さい。

会 長

他にありませんでしょうか。

それでは、議題3)第7回佐賀うちどくフェスティバル IN 嬉野(10月12日)について。

事務局

私の方からご案内をさせていただきます。リーフレットを中心に説明させていただきます。うちどく実行委員会として第1回目の5月20日、第2回目を7月3日の開催しております。第3回目を行う前に案として作成してきましたリーフレットです。まだ、完成版ではございませんが、ほとんどこちらに網羅されておりますので、こちらの方で説明させていただきます。10月12日(土)、13時30分から終了を16時30分とみております。なお会場につきましては、塩田のリバティで開催予定です。プログラムということで13時30分に開会をし、13時50分から実践発表ということで嬉野小学校の「リレーうちどく」、塩田町で主催をしていただいているおはなし会のグループ方に実践発表。同じく嬉野町のおはなしどんどんのグループの方に実践発表をしていただく予定です。詳しくは別紙のA4判の佐賀うちどくフェスティバル IN 嬉野のチラシを当日配布予定です。A3判の見開き左側のプログラムとして詳しく載せております。15時10分から基調講演ということで講師のくすのきしげのりさん。児童文学作家の方です。チラシには絵本作家と記載していますが、修正をお願いしたいと思います。見開きページの右側に講師紹介ということで書いてありますが以前は小学校の先生としてお勤めいただいて、現在は徳島県鳴門市の図書館の副館長として活躍され、全国で様々な所でも活躍をされている方ようです。当日は、託児所も用意する予定ですので特に絵本に興味がある幼稚園、保育園小学校低学年の方に、たくさんの方に来ていただければと思っております。

す。幼稚園代表としましても。りすの森保育園の大島先生に代表として入っていただいておりますので、いろんな形で参加のお願い等もあるかと思ひます。ぜひ保育園の方にも参加をお願いできればと思っております。以上で簡単ではありますが、紹介を終わります。

会 長 佐賀うちどくフェスティバルの件について、実行委員の方もこの場にたくさんいらっ  
しゃいますが、何か希望や要望等がありましたらお願いします。

C 委員 それに向けて、子供たちに読み聞かせの際にもくすのき先生の本を読もうねと話  
をしています。学校でもぜひくすのき先生の本を並べていただいて、みなさんがそ  
れに向けていったらよいと思ひます。

事務局 図書館もくすのき先生のコーナーを作成する予定です。

教育長 PTA 関係はどうなっていますか？

E 委員 市内の小中学校の方に各10名ずつは出席してもらえればと思っております。また、  
くすのき先生の本を読み聞かせの方にお願ひしたり、また図書室にも本を置いても  
らい紹介することも呼び掛けています。合わせて太良の方にもお願ひをしておりま  
す。

会 長 リバティは（席が）500弱ですので、階段までいっぱいになればいいと思っております。  
この件についてはよろしいでしょうか。ではその他について、何がございま  
すでしょうか。

事務局 事務局から1点、別添の資料の写真が2つ並んでいる分ですが、前回の図書館協議会  
で最後に館内のご案内ということで皆様に1階の図書館に降りていただきました。実  
際にご覧になっていただきました折にご指摘を受けました、玄関口のコーナーの案内  
表示ですが、大人用だけだったものを子供の目の高さで分かりやすいようにというご  
指摘をいただきましたので、すぐに子ども用を作成いたしまして、現在大人用、子供  
用と並べて掲示しております。貴重なご意見どうもありがとうございました。以上で  
す。

会 長 その他に委員の皆様からございませんでしょうか？

事務局 すみません、今ご提案をいただきましたので、前回は館内を見ていただきましたが、  
今日は嬉野館の普段見ることの出来ない書庫、表に出していない本を入れている倉庫  
がございしますので、もしよろしければ今日の会議終了後にご覧になっていただければ  
と思ひます。

A 委員 1つ要望ですが、ここ最近私自身脚を怪我して、脚を伸ばして座って本を読みたい  
なと思ひますよね。病院や歯医者さんでも畳スペースが割と子供からお年寄りま  
で利用者が多いです。今、嬉野図書館も畳スペースが2畳分ぐらいありますが、主  
に子供たち用というスペースです。大人の方もそこに上がって脚を伸ばして読んで  
くださいという感じで薦められるように作っていただけないかなと思ひます。背中  
を預けるようなところが嬉野図書館にないので、少し背中が寄りかかれるような何  
かを利用して、脚を伸ばして読めるようなところがあればと思ひたりします。ご検

討をお願いします。

事務局 少しスペース的に難しいところがあるかもしれません。例えばビーズクッションを置いたりするのも大丈夫ですか？

教育長 今日、下を見てもらうので、ここの部分はこういうふうに・・・などヒントをいただくのはどうか。嬉野図書館は一般の利用者が多い。椅子ばかりでなく大人が座れる部分のスペースをと言われているので、(書庫)と合わせて委員の皆さんに見てもらって。

事務局 はい。

会 長 他にありませんでしょうか？ それでは議題が終了しました。

事務局 小柳会長ありがとうございました。委員の皆様にも活発なご意見をたくさんありがとうございました。今後も議論しやすい図書館を目指して職員頑張っていきたいと思います。以上をもちまして、令和元年度嬉野市図書館協議会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。